

とちぎ Prefectural Newsletter of Tochigi

県民だより VOL.251

3月号 2012

編集・発行 栃木県広報課 平成24年3月4日発行

目次  
 2面 若き農業者の新たな一歩  
 3面 県からのお知らせ  
 4面 吹き竹・県政トピックス・文化情報 ほか

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20  
 TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160  
 栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.lg.jp/>



真っ赤に熟したとちおとめの摘み取りを楽しむ千葉県からの来園者／出会いの森いちご園（鹿沼市）

| 県が開発した主ないちごの品種            |  |
|---------------------------|--|
| <b>女峰</b><br>昭和60年品種登録    | 本県が独自に開発した最初の品種。冬の早い時期からの収穫を可能にした画期的な品種で、かつては東日本を中心に広く栽培           |
| <b>とちおとめ</b><br>平成8年品種登録  | 味の良さや収量の多さで、女峰に代わり急速に普及が進んだ。平成16年産から平成24年産まで、9年連続して全国一の栽培面積を誇る主力品種 |
| <b>とちひめ</b><br>平成13年品種登録  | 県内の観光いちご園で限定して栽培されている。園内か直売できず入手できない品種                             |
| <b>なつおとめ</b><br>平成23年品種登録 | いちごの生産が少なくなる、夏から秋の収穫に適した品種。さっぱりした甘酸っぱさが特徴で、主にケーキやお菓子などに使われる        |
| <b>栃木i27号</b>             | 平成23年11月15日に品種登録を出願。極めて大粒で形や味も良く、さらに収量が多く病気にも強い。平成26年12月から本格的に出荷予定 |

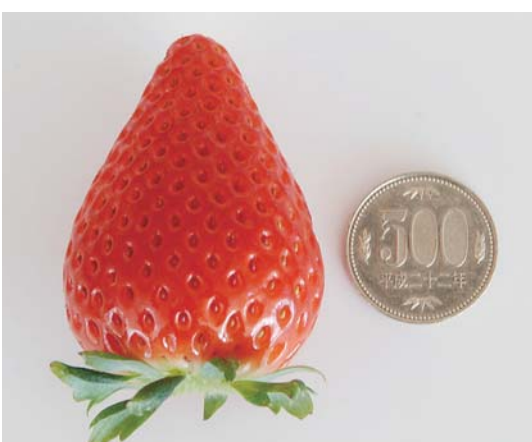
**ダブルおとめでおいしいいちごを1年中**

本県の平成22年産のいちごの収穫量は約2万8千トンド、昭和43年産から平成22年産まで、43年連続で全国1位を誇ります。

県内のいちご生産が盛んになった背景には、いちご栽培に適した気候や、大消費地である首都圏に近いという地理的な条件、栽培技術の進歩や生産者をはじめとする関係者のたゆまぬ努力など、さまざまな要因がありますが、県が独自に開発した優れた品種の存在もその一つです。

# 43年連続日本一「いちご王国」とちぎ

いちごの収穫量が43年連続で全国1位の本県。主力の「とちおとめ」や夏秋いちごの「なつおとめ」、新品種「栃木i27号」、観光いちご園で味わえる「とちひめ」など、県が開発したいちごを紹介しします。



現在の主力である「とちおとめ」は、主産県の作付け面積の約3割を占める、全国で最も栽培されているいちごです。甘味と酸味のバランスがとれた食味が高い評価を得ており、とちぎの名前を全国に知らしめています。

また、「なつおとめ」は、いちごの生産が少なくなる夏から秋にかけて収穫される品種です。さっぱりした甘酸っぱさが特徴で、主にケーキなどのお菓子に使われています。



夏に比較的に涼しい地域での栽培に適していること

平成23年11月15日に品種登録を出願した栃木i27号は、おとめより26%も多く生産性に優れると、共に、いちごの大敵である炭そ病と萎黄病にとちおとめより強い品種です。

また、「なつおとめ」は、いちごの生産が少なくなる夏から秋にかけて収穫される品種です。さっぱりした甘酸っぱさが特徴で、主にケーキなどのお菓子に使われています。

期待の新品種「栃木i27号」

県は昨年11月に、県いちご研究所が開発した新品種「栃木i27号」の品種登録を農林水産省に出願しました。

**プレゼントコーナー!**

「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せくださった方の中から抽選で5名の方に、**いちご狩り招待券(ペア)**を差し上げます。はがきに、郵便番号・住所・氏名・年齢・ご感想を記入の上、次のあて先までお送りください。  
 (締切:3/16(金)必着)

〒320-8501 栃木県広報課  
 「とちぎ県民だより」係

提供:とちぎ観光いちご園連絡協議会

県内の観光いちご園の情報は

栃木i27号の特徴の一つはその大きさです。とちおとめの果実の重さが平均15〜16gなのに対して、栃木i27号は約26gで、手に乗せるとズシリとした重みを感じます。

味は甘味と酸味のバランスが良くジューシーでまろやかな味わい。形はきれいな円すい形で外観も優れていることから、贈答用や海外への輸出など、新たな販路の拡大が期待されています。

県は昨年度の高さが伺えます。(名称は本年11月に発表予定)

いちご研究所の深澤所長は栃木i27号について「新品種の開発は、とちおとめを超えることを目標に進めてきましたが、とちおとめ自体が優れた品種であることから容易ではありませんでした。栃木i27号が生まれるまで、10万本以上の苗を植え付けて試験研究を重ねました」と話します。



重さなどのデータを記録して品種の開発に生かす／県いちご研究所

県内の観光いちご園では主にとちおとめが味わえますが、一部の観光いちご園では、観光摘み取り専用開発された品種「とちひめ」も味わえます。

とちひめは、粒が大きくジューシーで、とちおとめよりも酸味が控えめで甘いのが特徴です。果実が柔らかく輸送には適さないことから市場には出荷されていません。栽培面積も小さいため、確実に口にすることは難しいです。事前の確認が必須です。

県内の観光いちご園では、5月頃までいちご狩りが楽しめますので、この春は県内旅行も兼ねて、全国に誇るとちぎのいちごを味わいに、家族や友人と出かけたいか、がでしようか。

観光いちご園で味わえる「とちひめ」

摘み取りを楽しみながら、完熟したいちごを味わうことができる観光いちご園。県内には、とちぎ観光いちご園連絡協議会に加盟しているだけでも、27カ所もの観光いちご園があり、甘酸っぱい香りが広がるハウスの中は、家族連れやカップル、県外からのバスツアー客などで、にぎわいを見せられています。

観光いちご園で味わえる「とちひめ」





# 若き農業者の新たな一歩

「とちぎの農業をさらに発展させていきたい！」このため県では、とちぎ農業ビジネススクールで本県農業をリードする若き農業経営者の育成に取り組んでいます。そこで平成22年にビジネススクールを受講した1期生の3人を訪ねてみました。

## 自家生乳でチーズを生産販売

那須連山のすそ野、広大な酪農地帯が広がる那須地域へ、自家生乳でチーズ作りを始めた高橋ゆかりさんを訪ねました。出迎えてくれた、たくさんの牛たち。つづらな瞳で、みんな一斉にこちらを見つめています。「栄養バランスのとれた良い餌を与え、愛情を込めて牛を育てています。生乳だけではなく、別の形で付加価値をつけたいという思いがありました」と話す高橋さん。学生のころから

チーズ作りへの思いを強く抱き、北海道やイタリアで修行を重ねてきた経歴を持ちます。今年1月、念願の店舗兼加工施設となるチーズ工房も完成し、夫の雄幸さんと夫婦2人でチーズの試作を重ねる日々。「ビジネススクールでは多くの仲間ができました。また、講座を通して、経営する立場から見た人間力や自己表現・交渉能力など経営ノウハウも学べました」と言います。

「早く商品化してショーケースに並べたいです。チーズ生産が軌道にのれば、応援してくれている地元のお店やレストラン、ホテルなどにも商品を納めたいと思っています」と話す高橋さん。「那須で育ち、これまでたくさんの方の地元の人たちに支えてもらっています。酪農と観光の街として那須地域の活性化に貢献していきたい」と抱負を語ってくれました。

## 生産者II自分を売り込む情報発信

「生産者としての自分を売れ、というビジネススクールでの講師の言葉が印象的だった」と話すのは宇都宮市内でトマトや花を生産している富貴澤孝澄さん。

新たな販路の開拓やウェブサイトで情報発信をしたかった富貴澤さんは、スクールで知り合った仲間を通して若手農家を中心としたグループ「農援団」に加わりました。農援団では、各農家が連携し、インターネットを活用して栽培状況などを消費者向けに情報発信しており、野菜セットの通信販売等も行っています。発送の際には、手書きのメッセージも添えるなど生産者の思いも一緒に届けます。



高橋ゆかりさんと夫の雄幸さん/チーズ工房で



農援団の仲間と野菜セットの発送準備をする富貴澤さん(右)

## 経営の規模拡大を目指して

「ビジネススクールでは、様々な作物を生産する農業者が集まりました。お互いに普段出会う機会がないので、交流することができてとても良かった」と話すのは、鹿沼市内で米や麦を生産している渡邊宏幸さん。経営管理を徹底したいという思いから法人化に興味

があった渡邊さんは「カリキュラムが豊富で、法人化に向けてのいろいろな知識が得られました。自分と経営スタイルの似た受講生が既に法人化していたので、具体的な話も聞くことができ、ためになりました」と言います。学んだ知識を生かし、今年2月には農業生産法人を設立。「法人化により、各種社会保障制度が適用されるので雇用等も円滑になります。また、経営と家計が分離され、経営管理もより一層徹底できる。経営に弟も加わったので、規模拡大に向けてがんばります」と抱負を語ってくれました。



新事務所も完成間近 渡邊宏幸さん(右)と弟の敏和さん(左)

## とちぎの農業が発展していくために ～日本プロ農業総合支援機構 上席コンサルタント 神崎智由さん～

地域性豊かな農業が展開されている栃木県は、交通の便にも恵まれ、農産物や加工品を出荷するにしても、消費者の皆さんに来てもらうにしても、もっと伸びる可能性を持っています。これからの農業が、より発展していくためには、作るだけでなく、考えて経営することも必要。農業経営には多くのスキルも必要なので、とちぎ農業ビジネススクールは知識を得て実践につなげる良い機会です。後継者の方は、将来の方向性をじっくりと考えることもできます。



県農業大学校での「とちぎ農業ビジネススクール」の様子

スクールで得られる、作目や地域の垣根を越えた人脈のネットワークも大いに生かしてほしいですね。

## 県から市や町へ権限が移譲されます ～今年の4月から、お住まいの地域で事務手続きができるようになります～

- まちづくり・土地利用規制**
- 都市計画法等**
    - 都市計画施設区域内の建築の許可など(全市)
    - 開発行為の許可など(大田原市)
  - 都市緑地法**
    - 緑地保全地域における行為の規制など(全市)
    - 緑地管理機構が締結する管理協定の認可など(栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、小山市、真岡市、さくら市、那須烏山市)
  - 都市再開発法**
    - 個人、組合が施行する第一種市街地再開発事業の認可など(栃木市)
  - 公有地の拡大の推進に関する法律**
    - 土地を譲渡する場合の届出、土地買取りの申出の受理など(全市、壬生町)
  - 住宅地区改良法**
    - 改良地区内の建築行為の許可など(全市)

- マンションの建替えの円滑化等に関する法律**
- マンション建替組合設立の認可など(全市)
- 特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律**
- 特定優良賃貸住宅の供給計画の認定など(全市)
- 土地区画整理法**
- 個人、組合が施行する土地区画整理事業の認可など(芳賀町)
- 農地法等**
- 農地の権利移動の許可(全市町)
  - 農地転用許可など(矢板市、那須塩原市)

- 公害規制**
- 騒音規制法等**
    - 騒音等に係る規制地域の指定など(全市)
  - 栃木県土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例(鹿沼市条例)**
    - 特定事業の許可など(鹿沼市)

- 福祉・医療**
- 身体障害者福祉法、知的障害者福祉法**
    - 身体障害者相談員、知的障害者相談員への委託による相談対応、援助(全市町)
  - 老人福祉法**
    - 有料老人ホームの設置届出受理、立入検査など(宇都宮市)
  - 障害者自立支援法**
    - 指定障害福祉サービス事業者の指定、立入検査など(宇都宮市)
  - 薬事法**
    - 高度管理医療機器の販売業の許可など(宇都宮市)
  - 生活・安全**
  - ガス事業法等**
    - ガス用品販売事業者等への立入検査など(全市)

県総合政策課 ☎028-623-2209・県行政改革推進室 ☎028-623-2225

【問合せ】県経営技術課 ☎028-623-2231 県農業大学校 ☎028-667-0711



## 募集・試験

### とちぎ就職応援プログラム事業 (県庁雇用コース)参加者募集

●県の臨時補助員として働きながら、社会人としての基礎的能力の習得や就職活動の支援が受けられます●対象 H22.3～H24.3までに大学、短大、専修学校、高校等を卒業・卒業見込の方●雇用期間 4/1～9/30(更新する場合、最長でH25/3/31まで)●勤務場所 本庁または出先機関 定70名 定3/7(水)●最寄りのハローワークで申し込みを  
 関 県労働政策課 ☎028-623-3224

### H24年度内閣府青年国際交流事業の参加者募集

●募集事業 国際青年育成交流(9月)、日本・中国青年親善交流(9月)、日本・韓国青年親善交流(9月)、青年社会活動コアリーダー育成プログラム(10月)、東南アジア青年の船(11・12月)、世界青年の船(H25/2・3月)●対象 日本国籍を有する18～30歳までの方(青年社会活動コアリーダー育成プログラムは23～40歳) 定3/23(金)消印有効●応募方法などの詳しい内容は問い合わせを  
 関 県青少年男女共同参画課 ☎028-623-3075

### 県行政改革推進委員会委員募集

●県の行政改革へのご意見をいただきます定3名以内●任期 平成24年度～26年度までの3年間●対象 県内に在住・通勤・通学している方で、H24/4/1時点で満20歳以上の方●応募方法 応募用紙と作文「行政改革～私の提言」(800字)を郵送、Eメール(gyokaku@pref.tochigi.lg.jp)で 定3/26(月)●詳しい内容は問い合わせを  
 関 〒320-8501 県行政改革推進室 ☎028-623-2225

### 県青少年健全育成条例の一部改正案に対するご意見募集

●改正案は、県庁県民プラザ、各県民相談室、県ホームページでご覧になれます●応募方法 郵送、FAX、Eメール(seishonen-danjo@pref.tochigi.lg.jp) 定3/31(土)消印有効  
 関 〒320-8501 県青少年男女共同参画課 ☎028-623-3075 FAX 028-623-3150

### ひとり親家庭等の在宅就業支援事業参加者(第4期生)募集

●対象 母子家庭の母や父子家庭の父、寡婦の方●IT業務の就業訓練プログラム 定140名 料無料 定3/31(土)●電話で申し込みを※本事業は、県が民間企業に委託して実施します  
 関 (株)ティビィシー・スキャット ☎028-651-5633

### とちぎフレッシュメイト募集

●県内外のイベント(年間約40回)で、とちぎブランド農産物のイメージアップ活動を行います●応募資格 県内在住で18～29歳までの方 定2名●応募方法 履歴書および3カ月以内に撮影した写真2枚(全身および顔写真)を郵送 定5/1(火)必着  
 関 〒320-0033 宇都宮市本町12-11 JA 会館4階 とちぎ農産物マーケティング協会 ☎028-626-2150



H23とちぎフレッシュメイト/住 大森由香理さん(左)、大木祥恵さん(右)

### 医学生を対象とした修学資金貸与制度の利用者募集

●貸与金額 入学金100万円(上限・新入生のみ)、授業料等25万円(月額)●貸与期間 貸与決定の年から在学する大学の正規の修業年限まで●条件を満たした場合、返還免除 定産科3名程度、麻酔科1名程度、整形外科1名程度 定5/7(月)●申込方法などの詳しい内容は問い合わせを  
 関 県医事厚生課 ☎028-623-3084

### 県ホームページにバナー広告を掲載してみませんか

●県ホームページのトップページに掲載するバナー広告を募集します●広告掲載期間 4～9月●広告料 5万円/月(1枠)  
 関 県広報課 ☎028-623-2164

### 特定優良賃貸住宅・高齢者向け優良賃貸住宅の入居者募集

●〔特定優良(ファミリー向け)〕宇都宮市・足利市・佐野市・小山市・大田原市の20団地●〔高齢者向け(60歳以上)〕宇都宮市・足利市・小山市・真岡市・那須塩原市の8団地●収入制限あり。空き状況は電話で問い合わせを  
 関 栃木県住宅供給公社 ☎028-622-0461

### 県警察官採用試験

●第1次試験 5/13(日)●会場 県警察学校(男性)、県立宇都宮中央女子高校(女性)●申込期間 3/16(金)～4/20(金)※インターネットでの申し込みは4/12(木)まで●大学卒業等(第1回・男性、女性)、高校卒業等(第1回・男性、女性)の試験案内を3/16(金)から各県民相談室や県内警察署等で配布します(ホームページからダウンロード可)●採用予定人員・受験資格などは試験案内で確認を  
 関 県人事委員会事務局 ☎028-623-3313



### 二級建築士・木造建築士試験

①二級建築士：〈学科〉7/1(日)帝京大学理工学部、〈設計製図〉9/9(日)作新学院大学②木造建築士：〈学科〉7/22(日)宇都宮大学陽東キャンパス、〈設計製図〉10/14(日)作新学院大学●受験申込期間 4/9(月)～16(月)  
 関 栃木県建築士会 ☎028-639-3150

## 催し・講座

### 県立足利図書館の催し

◎絵本の時間 定3/7(水)、14(水)、28(水)午前11時～●幼児を対象とした絵本の読み聞かせ◎小学生のための読み聞かせ 定3/17(土)午後2時～※いずれも当日直接会場へ  
 関 同館 ☎0284-41-8881

### 医療の安全を考える講演会～医療者と患者との協働による医療安全～

●3/8(木)午後2時～4時30分●県総合文化センター(宇都宮市)●医療安全をテーマとした講演会 定400名程度 料無料●当日直接会場へ  
 関 県医事厚生課 ☎028-623-3084

料 受験・参加料金 身障者用駐車場  
 定 定員 身障者用トイレ  
 定 応募・申込締切 オストメイト対応トイレ  
 関 問い合わせ・申し込み先 郵政手帳インターネットサービス

### レッツBuyとちぎ展

●3/15(木)午前10時～午後4時●マロニエプラザ(県立宇都宮産業展示館/宇都宮市)●中小企業の卓越した技術や独自のアイデアにより開発された新商品が一堂に会します 料無料●当日直接会場へ  
 関 県産業政策課 ☎028-623-3203

### 食品事業者におけるコンプライアンス確立研修会

●3/15(木)午後1時30分～3時5分●県庁東館4階講堂●五味 祐子弁護士による講演「食品事業者におけるリスク管理」●対象 食品事業者等 定120名(先着) 料無料 定3/9(金)●事前に電話で申し込みを  
 関 県くらし安全安心課 ☎028-623-3242

### ネットビジネスサポートセミナー

●3/23(金)第1部：午前10時～正午、第2部：午後1時～3時●県庁本館6階大会議室1(宇都宮市)●トラブル事例や実体験に基づく解決ノウハウを学びます●対象 ネットビジネスに取り組んでいる事業者 定50名(先着) 料無料 定3/16(金)●FAXで申し込みを  
 関 県経営支援課 ☎028-623-3175 FAX 028-623-3340

### とちぎ食の回廊フォーラム

●3/27(火)午後1時30分～4時10分●パルティ(宇都宮市)●食の街道に関する講演や地域の農産物を活用した新商品の発表・試食等 定160名(先着) 料無料 定3/19(月)●事前に電話・FAXで申し込みを  
 関 栃木県農業振興公社 ☎028-648-9511 FAX 028-648-9517



### 手話通訳者養成講習会

●4/21(土)～10/6(土)の毎週土曜 午前10時～11時30分●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市)●基本、応用、実践の3コース 定各コース30名 料無料(テキスト代別途必要)●申込期間 3/21(水)～4/6(金)●FAX、郵送、来所により申し込みを  
 関 〒320-8508 宇都宮市若草1-10-6 とちぎ視聴覚障害者情報センター ☎028-621-6208 FAX 028-627-6880

### 訪問介護員(ホームヘルパー)2級養成研修

●5/13(日)～12/16(日)の土曜または日曜●県央会場：パルティ(宇都宮市)、県南会場：栃木市保健福祉センター●対象 母子家庭の母または寡婦の方 定各会場30名(選考) 料無料※教材費8,000円および実習時の健康診断書等は実費負担 定4/6(金)●電話で申し込みを  
 関 栃木県母子寡婦福祉連合会 ☎028-665-7806

## 案内

### 動物愛護指導センターからのお知らせ

◎子犬の譲渡会事前講習会 定3/4(日)午後2時～3時30分●犬の習性や飼い方などの講習会 料無料



◎子犬の譲渡会 定3/6(火)午後1時～3時●事前講習会の受講が必要です●対象 県内在住者で18歳以上の方(63歳以上の方は、若い世代の飼養継続の意思確認が必要) 定3/5(月)

◎子ねこの譲渡会事前講習会 定3/14(水)午後1時30分～2時30分●ねこの習性や飼い方などの講習会 料無料  
 ※いずれも会場は同センター(宇都宮市)●事前に電話で申し込みを  
 関 同センター ☎028-684-5458

### とちぎ就職支援合同面接会

●3/7(水)午後1時～4時(受付開始午後0時30分)●ホテル東日本宇都宮●対象 県内で就職を希望している方●事前にハローワークの求職者登録を●履歴書を複数枚用意の上、当日直接会場へ  
 関 県労働政策課 ☎028-623-3224

### 福祉のお仕事ミニ面接会

●3/8(木)午後1時～3時30分●県南健康福祉センター(県小山庁舎)●求人事業所との仕事内容や応募条件の相談●対象エリア 小山市、下野市、野木町 料無料●当日直接会場へ  
 関 栃木県社会福祉協議会福祉人材・研修センター ☎028-643-5622

### 不動産取引法律相談

●3/8(木)午後1時30分～4時●県庁本館8階会議室4●弁護士などによる不動産取引の法律相談 定4件 料無料●要予約  
 関 県住宅課 ☎028-623-2488

### ご存じですか?

#### 障害のある方の手当制度

◎特別児童扶養手当●対象 心身に障害のある20歳未満の児童の父母等(障害児が障害を理由とする公的年金の受給者や施設入所者の場合を除く)●障害の程度に応じて1級と2級があります  
 ◎特別障害者手当●対象 日常生活で常時特別の介護が必要な最重度の障害のある20歳以上の方(施設入所者と3カ月以上の入院者を除く)  
 ◎障害児福祉手当●対象 日常生活で常時介護が必要な重度の障害のある20歳未満の方(障害を理由とする公的年金の受給者と施設入所者を除く)  
 関 お住まいの市町福祉担当課、県障害福祉課 ☎028-623-3053

#### 後期高齢者医療制度の保険料率改定

●平成24・25年度は次のようになります  
 ●均等割額42,000円、所得割率8.54%  
 ●所得に応じた保険料の軽減については、これまでと同様に実施されます  
 関 栃木県後期高齢者医療広域連合 ☎028-627-6805  
 または県国保医療課 ☎028-623-3137

#### 高額な外来診療を受ける皆様へ

●4月からは、医療機関の窓口で限度額適用認定証等を提示すれば、自己負担限度額を超える分を支払う必要がなくなります●認定証等の申請方法など詳細については、加入している医療保険担当窓口(市町国保担当課・高齢者医療担当課、健康保険組合または協会けんぽ等)にご相談ください  
 関 県国保医療課 ☎028-623-3134

#### 労使間トラブルでお悩みの方へ

●栃木県労働委員会では、中立・公平な立場で労使間トラブルの解決をお手伝いします。お気軽にご相談ください●相談無料  
 関 県労働委員会事務局 ☎028-623-3337

#### 新たに森林の所有者となった方へ

●平成24年4月以降に森林の所有者となった方は、所有者となった日から90日以内に、取得した土地のある市町の長への届出が義務付けられました●詳しい内容は問い合わせを  
 関 県森林整備課 ☎028-623-3288



# 吹き竹～文武両道～



栃木県立馬頭高校の文武両道の活躍が目覚ましい。国内でも成功例が少なく、高校では初となるウナギの人工ふ化(20匹)に成功した(種苗施設等の不具合により育成には至らず)。シラスウナギの漁獲量が大幅に減少し、価格高騰のニュースを連日目にする中で朗報である。1日も早い人工種苗の生産技術の確立を望みたい。また、チョウザメの研究発表では、水産系高校の全国大会で最優秀賞を受賞した。近い将来、栃木県産のキャビアの商品化も可能か？

さらに、ホンモロコ(コイ科で体長約5cm)の研究では、町や農家との連携も進み、休耕田利用により特産品として出荷が始まっている。

一方で、高校の玄関ホールでは、山口国体のアーチェリー部門で少年男子団体4位に輝いた際の表彰状が目に残った。本県チームの中心選手の1人が馬頭高校の生徒であり、本県の天皇杯の得点にも貢献したところである。学校訪問で、これらの事について見聞きし、生徒と指導者の熱い思いを感じた。

今後の更なる研究成果と地域貢献、生徒一人ひとりの社会での大いなる活躍を期待したい。

栃木県知事 福田 富一



協定締結後、固い握手が交わされました



県議会議事堂に美しい音色が響き渡りました

県産農産物の需要促進や観光振興に取り組むことを目的に、サントリービア&スピリッツ株式会社、社団法人とちぎ農産物マーケティング協会と県の3者は、連携協定を締結しました。

本県の魅力ある農産物等を飲食店やホテル・旅館等に紹介・提案することを目的としたセミナーも開催され、今後の販路拡大が期待されます。

県議会2月定例会の開会に合わせて、県議会議事堂1階エントランスホールでコンサートが行われました。コンサートは「開かれた議会」をアピールし、多くの県民に議事堂に来ていただくよう開催されているもので、通算20回目を迎えました。

宇都宮市出身のピアニストの羽石道代さんと栃木県交響楽団の演奏に、訪れた多くの方が聞き入っていました。

## Topics 1

県産農産物の需要促進と観光振興に向けて(2月22日)

## Topics 2

県議会議事堂で「コンサートを開催」(2月21日)

# 県政トピックス

県の出来事を紹介します



## 栃木県本庁舎からのお知らせ

- けんちょうde愛ふれあい直売所
- 3/16(金)午前10時～午後2時
- 本館1階県民ロビー、昭和館前庭
- 安全安心な県産農産物とその加工品の販売・情報発信
- 次回の閉館日●4/21(土)

## 文化情報

### わくわくグランディ科学ランド

☎028-659-5555 休 月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日  
 ◎春の企画展「光の謎を解き明かせ～探偵ウェブの光調査ミッション～」  
 ●3/8(木)～4/8(日)  
 ●多目的ホール・企画展示室・メインホール●「光って何だろう?」「見ると何だろう?」「私達の身近にある光についての様々な体



探偵ウェブ

験をしながら、光の謎を解き明かそう! 体験型実験装置群やサイエンスショー、工作コーナーなど盛り沢山

### 県立博物館

☎028-634-1311 休 月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日  
 ◎テーマ展「北関東の戦国時代～戦国時代の終焉～」(～4/1(日)) ●北関東自動車道の全面開通にともない、北関東3県相互の交流がますます重要視されるようになってきました。そこで本展では戦国時代の北関東地方に注目し、特に戦国末期の下野の状況を中心に、さまざまな資料から北関東の戦国時代の特質に迫ります



黒漆塗六十四間小星兜(高塩文也氏蔵)

### 県立美術館

☎028-621-3566 休 月曜日、祝日の翌日、3/27～31  
 ◎高橋由一(ゆいち)の油彩画「驟雨図(しゅううず)」特別公開  
 ●日本近代洋画の父と呼ばれ、明治に活躍した本県ゆかりの画家であり、教科書でよく見る「鮭」の絵で有名な高橋由一。「驟雨図」は、由一が画の技を確立した50歳前

後の明治10年頃の作品●3/6(火)～25(日)まで常設展示室にて公開します



高橋由一「驟雨図」1877年頃

## 自然とふれあう

県民の森「森の集い」  
 ◎好きです!春の花●4/14(土)午前9時30分～正午 ●宮川渓谷をハイキングしながらカタクリやスミレなどの早春の植物を観察定25名(先着)料無料 ●申込期間3/5(月)～4/13(金) ◎春の野鳥観察～さえずり散歩～●4/28(土)午前9時～正午定25名(先着)料無料 ●申込期間3/5(月)～4/27(金)  
 ☎同管理事務所(矢板市)☎0287-43-0479  
 日光自然博物館  
 ◎地域の記憶展 地元史観からのアー

ネスト サトウ 3/31(土)まで ●幕末から明治期にかけて日本で活躍し、奥日光の自然を愛した英国外交官アーネストサトウの企画展。当時の写真や関連書籍等を展示料大人500円、子ども(4歳以上)250円 ●開館時間:午前10時～午後4時 月曜休館 ☎0288-55-0880

### とちぎ花センター

◎ヒスイカズラと早春の花まつり ●3/10(土)～4/8(日) 午前9時～午後5時 ●鑑賞大温室で「花の宝石」と呼ばれるヒスイカズラが開花します ●鑑賞大温室は入館料が必要(大人400円、子ども200円) ●3/4(日)午後1時30分～早春の調べ(コンサート)、3/11(日)午前11時～オカリナコンサート、3/18(日)午後1時30分～マジックショーを開催  
 ◎早春の寄せ植え教室 ●3/25(日)、4/1(日)いずれも午後1時30分～料土・容器代500円+花代(実費) ●事前に電話で申し込みを ☎同センター(岩舟町)☎0282-55-5775



ヒスイカズラ

# 県民共済

ご入園・ご入学の季節です

## 元気なお子様にごどもも型 備えて安心

月掛金は  
1,000円  
2,000円



日帰り入院や手術も保障

ケガの通院も1日目から保障

第三者への損害賠償にも共済金

こんな時にお役に立ちます  
 子どもがやけどをして2日通院した。【ごどもも型】に加入した場合  
 実通院1日当たり 実通院日数 支払い共済金  
 2,000円×2日 4,000円  
 上記はお支払いの一例です。同事例の場合でも、通院の日数によりお支払い金額が異なります。

## ごどもも1型 月掛金1,000円

お申し込みは 0歳～満17歳の健康なお子様  
 保障期間は 0歳～18歳まで

|           |              |                   |
|-----------|--------------|-------------------|
| 入院費用      | 1日目から360日まで  | 5,000円            |
| 交通事故      | 1日目から360日まで  | 5,000円            |
| 不慮の事故     | 1日目から360日まで  | 5,000円            |
| 手術        | (当組合の標準による)  | 2万円・5万円・10万円・20万円 |
| 先進医療      | (当組合の標準による)  | 1万円～50万円          |
| 通院        | 1日目から90日まで   | 2,000円            |
| 交通事故      | 1日目から90日まで   | 2,000円            |
| 不慮の事故     | 1日目から90日まで   | 2,000円            |
| 後遺障害      | 交通事故         | 500万円             |
| 不慮の事故     | 400万円        |                   |
| 病         | 200万円        |                   |
| 重度障害割増    | 1回につき        | 50万円              |
| 死亡        | 交通事故         | 500万円             |
| 不慮の事故     | 400万円        |                   |
| 病         | 200万円        |                   |
| 被害事故死亡    | 200万円        |                   |
| 扶養の死      | 交通事故を含む不慮の事故 | 350万円             |
| 病         | 50万円         |                   |
| 第三者への損害賠償 | 1事故につき       | 100万円             |

掛金と保障額が2倍の「ごどもも2型」もあります。

お問い合わせと資料のご請求は

## 栃木県民共済へ

☎028(627)2030(代)

おかけ間違いのないよう、電話番号をもう一度お確かめください。

FAX 028(627)2116

【受付時間】平日 9:00～17:00

●資料請求はホームページからどうぞ。

栃木県民共済 検索

http://www.tochigikenminkyosai.or.jp/

●携帯電話からは

http://kyo-sai.jp/tochigi/



共済取扱団体 栃木県民共済生活協同組合

〒321-0974 宇都宮市竹林町488-2

共済元受団体 全国生活協同組合連合会

http://www.kyosai-cc.or.jp/

大好評! イージーオーダー紳士服、ウェディングドレスレンタル等も取り扱っています。

※県民共済のご加入者(組合員)とそのご家族が対象です。未加入の方は、手続きのうえご利用いただけます。